



<News>

レトロゲーム配信サービス『プロジェクト EGG』にて 2020年5月26日に『ファイアーホーク (MSX2 版)』をリリース

2020年5月26日

株式会社D4エンタープライズ

2020年5月26日、レトロゲーム関連の復刻・配信ビジネスなどを行なっている株式会社D4エンタープライズ（本社・東京都千代田区 代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『プロジェクト EGG (※)』において、新規コンテンツ『ファイアーホーク (MSX2 版)』のリリースを開始しました。

タイトル : ファイアーホーク (MSX2 版)

ジャンル : アクションシューティング

メーカー : ゲームアーツ

配信サイト URL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=1575

発売日 : 2020年5月26日

価格 : 400円 (税抜)

(※ キャンペーン終了後は700円での配信となります。)

権利表記 :

(C)1985, 1989 GAME ARTS/h.godai/s.uesaka

(C)2020 D4Enterprise Co.,Ltd.

(C)2020 MSX Licensing Corporation All Rights Reserved.

'MSX' is a trademark of the MSX Licensing Corporation.

宇宙暦 089 年、地球人類による宇宙開発は、太陽系全域へと拡がりつつあった。すでに月面には 6 個の大規模な都市、ラグランジュポイントには三千万人級のスペースコロニー12 基が建設中であり、火星ではチタニウム鉱山が操業開始寸前であった。

人類を宇宙開発に駆り立てた原因は、一年間で億を越す人口の増加だった。地球の自然環境はパンク寸前で、エネルギー不足も深刻な問題とあった。

そのような状況の中で、世界の人類はやっと一致団結し、崩壊に立ち向かった。UNSDO (アンズドウ=統合宇宙開発機構) が創設され、旧国連宇宙軍の装備と人材を使って、急ピッチで宇宙開発を始めたのである。

しかし、宇宙開発を進める上で大きな問題が一つあった。宇宙空間での開発作業に従事できる、汎用性

の高い作業機が存在しなかったのである。

それまでにあったのは軍拡競争のために生み出された宇宙戦闘機ばかりで、純粋に宇宙開発を考えて作られた機体は存在しなかったのである。

そこで統合宇宙兵器開発船であった UDSW-0322 レイピナにおいて宇宙空間で効率的に作業でき、かつ衛星間程度の移動能力を持った機体を開発することが決定した。

そして、1年後レイピナの艦内工場で完成したのがハイパーデュアルアーマー、テグザー（THEXDER）である……。

本作は 1985 年にリリースされた『テグザー』の続編として、1989 年にリリースされたアクションシューティングゲーム。テグザーによる惑星ネディウム攻略の後日譚を描いており、今回は再び現れた惑星ネディウムを破壊するため、テグザーの後継機であるファイアーホークが活躍するストーリーとなっています。

ゲームは前作と同様にサイドビューで構成。プレイヤーはロボット形態と戦闘機形態の二つに変形できるファイアーホークを駆って、全 6 ステージを舞台に激しい戦いを繰り広げることになります。

今回は主人公の機体がテグザーからファイアーホークとなり、装備もパワーアップ。追尾レーザーとバリアーに加え、追尾ミサイルや 6 種類のサブウェポンが装備可能になったことで、多彩な攻撃が可能になりました。ステージの最後にはボスキャラが登場するなどの演出もあり、前作以上に激しい戦いが楽しめます。なお、今回は謎解き（情報収集）などの要素もあり、ストーリー演出の面もパワーアップしています。

ゲームの難度は非常に高めとなっており、特にエネルギーのマネジメントがゲームの攻略のカギと言える本作。テンキーさばきに自信のある方はぜひチャレンジしてほしい、骨太なアクションゲームです。

EGG チャンネルにて紹介動画公開中！

<https://youtu.be/MnGnDqlk7nw>

※ 『プロジェクト EGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 といったようにプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PC ゲームは、今のゲームに大きな影響を与えました。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『プロジェクト EGG』を発足しました。過去の名作を Windows 上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『プロジェクト EGG』の役割と考えております。

怒涛のレトロゲーム 950 本以上配信中！ 『プロジェクト EGG』 URL :

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

あのゲームのサントラがココだけに！？ 約 9000 曲配信中！ 『EGG MUSIC』 URL :

<http://www.amusement-center.com/project/emusic/>

動画でゲーム紹介！ YouTube 内チャンネル 『EGG チャンネル』 URL :

<http://www.youtube.com/ProjectEGG>

最新情報を即ゲット！ 公式 Twitter 『EGG なう！』 URL :

https://twitter.com/project_egg

スタッフゲームレビュー掲載中！ 『プロジェクト EGG』公式 Facebook URL :

<http://www.facebook.com/ProjectEGG>

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社 D4 エンタープライズ <http://www.d4e.co.jp/>

Mail : info@d4e.co.jp / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887